



月刊 Masters 「マスターズ」

～日本経済の未来を創る経営者たち～

国際通信社の月刊経営情報誌から取材を受けました

愛知県で元気のある会社 10 社の内の 1 社として当社が選ばれ、取材を受けました。

取材当日は、ふっくんこと 布川 敏和さんにインタビューを受け、楽しく取材を受ける事が出来ました。

取材を受けた記事は、2022 年 11 月号に掲載です。



<http://monthly-masters.jp/>



株式会社 NICHIKA 代表取締役
日比 純太

守りたいものがある人は、必ずと成長できるものだ。かつては急激な成長のペースで事業の拡大をしていたが、今は、会社のために努力する社員や職人のために、経営の安定を望む。現場を引継ぐ人々への敬意からその働きに誇りを持ち、待遇や職場環境の向上に力を入れる。売上アップや業績拡大など企業としての発展を目指すのも、ひいては社員や職人に還元したいという思いから、守りたい人たちがいることが、経営者として多岐にわたる。

「日々、努力する社員や職人に応えたい。そのために企業として大きく成長したいです」

Key person

---Selection of "Masters"

本誌記者が「ひととき強い輝きを感じた人」として紹介されました。

日比純太社長



特別企画取材 地域に生きる

磨き上げた熟練の技を信じ、全身全霊で仕事に打ち込む人。生きる業界には大きな時代の潮流が訪れている。そうした中で如何に生きるのか、生の声を訊かれました。

匠 技を極めた師

日比 純太

布川 敏和

special interview

企業の財産は「人」——共に向上を

「一度は聞かれる。建築業界に転職のやりがいはありますか？」

「そうですね、此処は競争の多い業界です。ここは愛知県の中心地です。建築業界は経営する側と現場に携わる側の関係が非常に重要で、経営者側から現場側まで、自分自身はどんな企業で働きたいのかを軸として、自分自身で考えていく必要があります。現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。」

「現場に合った」といって、現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。」

「現場に合った」といって、現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。」

「現場に合った」といって、現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。現場側から現場側まで、自分自身で考えていく必要があります。」

あなたの暮らしに安心を

株式会社 NICHIKA

愛知県岡崎市緑丘 3-3-4

TEL 0564-79-4824

営業科目
建築工事 / シーリング工事
防水工事 / 防水工事 / 足場工事

目指して成長し続ける組織でありたい

「目指して成長し続ける組織でありたい」

「目指して成長し続ける組織でありたい」

「目指して成長し続ける組織でありたい」

「目指して成長し続ける組織でありたい」